

高知県

【設問1】

貴道府県における医師不足に関する課題、及びその課題に対する県としての取組みについてご記載ください。

(課題)

- ・ 安定的・継続的な医師確保（中長期的視点）
- ・ 現在不足している診療科医師の確保（短期的視点）
- ・ 医師の適正配置機能及びキャリア形成システムの強化

(取組み)

- ・ 県外からの医師の招へい及び赴任医師への支援
- ・ 県外医師確保のための情報収集及び勧誘
- ・ 女性医師の復職支援
- ・ 高知大学医学部定員の増
- ・ 医学生等の卒後の県内定着の促進
- ・ 若手医師にとっての魅力あるキャリア形成環境の整備
- ・ 医学生等の卒後の県内定着の促進
- ・ 安芸保健医療圏連携推進事業

【設問2】

設問1で記載された取組みについて、地域医療支援センターが関与し、これまで取り組んできた事業内容をご記載ください。（ポンチ絵等、参考資料を添付願います。）

① 高知地域医療支援センター

- ・ センターの運営体制の構築
- ・ 平成24年度以降に実施する事業内容の検討

② 高知医療再生機構

- ・ 指導医の育成及び確保支援事業
- ・ 医学生・研修医の高知県内研修支援事業
- ・ 若手医師レベルアップ事業
- ・ 看護職員・コメディカル職員資質向上支援事業
- ・ 医師招聘・派遣斡旋事業
- ・ 緊急医師確保対策事業
- ・ 医師招聘活動事業
- ・ 県外からの医師招聘定着及び赴任医師の勧誘支援事業
- ・ 医師不足状況等の把握・分析調査事業

(①と②の役割分担については別添資料1参照)

【設問3】

設問2で記載された事業における実績について、できる限り定量的にご記載ください。(あっせん等を行った医師数、作成したキャリアプログラムの数や内容など)

(別添資料2参照)

【設問4】

貴道府県の地域医療センターにおける、現時点での問題点(課題)があれば、ご記載ください。

【設問5】

今年度以降、地域医療支援センターにおいて、どのような事業を実施される予定かご記載ください。

① 高知地域医療支援センター

- ・ 医師不足状況等の調査・把握分析に基づく医師の適正配置等
- ・ 高知県医師養成奨学貸付金貸与者を含む医師のキャリア形成支援
- ・ 医療情報の発信と県内外の医師及び医師志望者からの相談
- ・ 県内への医師流入促進
- ・ 地域医療関係者との協力・連携の構築
- ・ 高知地域医療支援センター運営委員会の運営
- ・ 高知県医療審議会等への参画

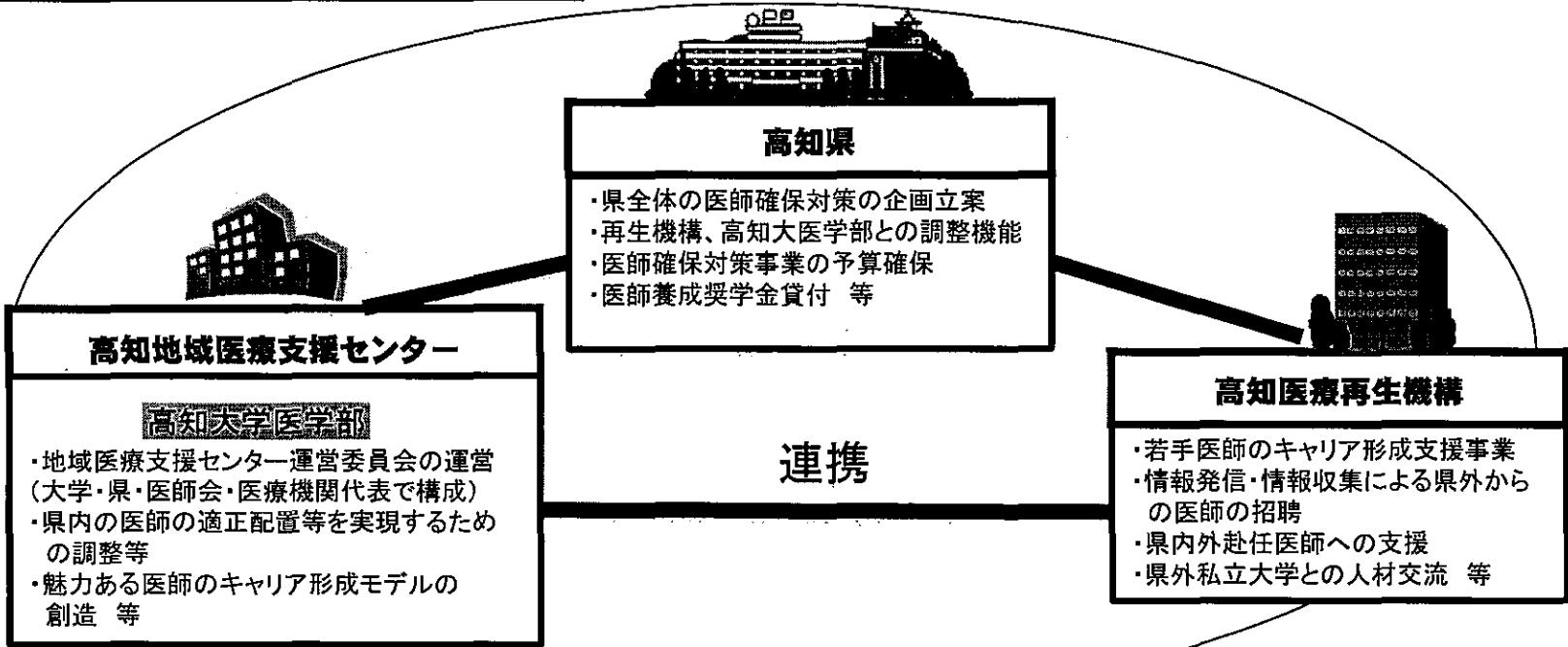
② 高知医療再生機構

(【設問2】参照)

高知地域医療支援センター運営事業

高知地域医療支援センターの設置

【目的】 1 地域医療機関への医師の適正配置の実現
2 高知大学医学部医師等の調整等の実施
3 高知医療再生機構との連携による医師確保体制の強化



高知地域医療支援センターの役割

- 高知県における医師の適正配置等を実現するための調整機能等を担う。
- 医師が地域医療機関と高知大学等の間を循環しながらキャリア形成が行えるシステムを構築し、本県において十分なキャリア形成が可能な基盤づくりを行う。

高知地域医療センター事業実績

<高知医療再生機構分>

(1) 指導医の育成及び確保支援事業

新たに指導医資格の取得を目指す専門医に対して、資格取得のための研修支援を行うとともに、指導医資格を有する医師を招聘・確保し、指導医養成事業を行う医療機関に対し補助を行った。

① 指導医資格取得支援

補助事業者：指導医資格の取得を目指す専門医

補助人数：16人

補助金額：9,484千円(1,000千円以内/人)

② 指導医招聘確保支援

ア) 県内病院への招聘

補助事業者：医療機関

補助件数：0件

補助金額：0千円

公募により1病院への補助採択を行っていたが、最終的に指導医の招聘が成功しなかったため、0円となった。

イ) 寄附講座の設置

寄付先：高知大学医学部

寄付講座数：1講座(災害・救急医療学講座)

寄付金額：10,000千円

(2) 医学生・研修医の高知県内研修支援事業

① 県内外医学生・県外研修医研修促進等事業

ア) 医学生地域医療実習支援

補助内容：県内外に在学する本県の医師養成奨学貸付金の借受者等が、県内で行われる地域医療実習等に参加する経費を支援した。

補助人数：15人

補助金額：219千円(60千円以内/人)

イ) 県外臨床研修医地域医療研修者支援

補助内容：県外の臨床研修医が、県内の臨床研修協力施設で地域医療研修を行う際に必要な経費を支援した。

補助人数：21人

補助金額：1,260千円(60千円以内/人)

ウ) 研修病院見学支援

補助内容：県外の医学生又は研修医が、県内の複数の基幹型臨床研修病院を見学する際に必要となる宿泊費を支援した。

補助人数：15人

補助金額：370千円（10千円以内／泊）

② 地域医療研修指導者支援

補助内容：県内の臨床研修協力施設で地域医療研修の指導にあたる医師の資質向上を図るため、研修会への参加や指導医間の情報交換等に要する経費を支援した。

補助先：高知県へき地医療研修指導医連絡協議会

補助金額：1,200千円

③ 臨床研修医確保支援

ア) 高知県臨床研修連絡協議会への支援

補助内容：下記の事業者が実施する県内の臨床研修医の確保のための合同説明会等の開催に要する経費を支援した。

補助先：高知県臨床研修連絡協議会

補助金額：5,665千円以内（補助率1/2）

イ) 県内臨床研修医合同研修会の開催

補助内容：県内の基幹型臨床研修病院が、初期臨床研修医の資質向上のために実施する合同研修会の開催を支援した。

補助件数：1件

補助金額：139千円

(3) 若手医師レベルアップ支援事業

県内の医療機関に勤務する若手医師が、国内外の先進的医療機関に留学することへの支援や、大学や学会認定の研修病院の指導医的な立場にある医師が、若手医師の研修環境を充実させ、専門医資格の取得を支援する環境整備を行うための支援をすることで、若手医師の県内定着を図った。

① 専門医養成支援

補助対象：指導医

補助人数：29人

補助金額：80,516千円（5,000千円以内／件）

② 医師レベルアップ支援

ア) 専門医等資質向上支援

補助対象：概ね経験年数16年以上の医師

補助人数：19人

補助金額：8,250千円（500千円/件）

イ) 短期留学支援

補助内容：国内の先進的医療機関への留学（概ね3～6カ月程度）

補助対象：医師

補助人数：1人

補助金額：1,058千円（2,000千円以内/人）

ウ) 長期留学支援

補助内容：国内外の先進的医療機関への留学（概ね1年程度）

補助対象：医師

補助人数：1人

補助金額：2,738千円（3,000千円以内/人）

エ) 専門医等不足分野支援

補助内容：高知県の医療政策上、確保・養成が特に必要とされている医療分野の若手医師の増加・育成を行うため、病院の枠組みを超えて実施する研修セミナー等の開催を支援した。

補助対象：県内の医療機関に勤務する医師

補助人数：8人

補助金額：6,072千円（1,500千円以内/件）

(4) 看護職員・コメディカル職員資質向上支援事業

① 認定看護師資格取得支援

補助内容：医療機関等による、認定看護師資格取得のための派遣研修を支援する。

補助先：医療機関等

補助件数：7件

補助金額：7,642千円（補助率1/2、800千円以内/人）

② 研修派遣支援

補助内容：医療機関等に勤務する看護職員等が高度な技術を有する資格（認定看護師を除く。）を取得するため、先進的な医療機関等で研修を行うことに対して支援した。

補助先：医療機関等

補助件数：3件

補助金額：2,050千円（1,000千円以内/件）

③ 研修会開催支援

補助内容：看護職員等が職種間協働や、チーム医療等を促進させるために自ら企画

した研修会を開催することに対して支援した。

補助先 : 医療機関又は医療従事者団体

補助件数 : 7 件

補助金額 : 4,157 千円 (1,000 千円以内/件)

(5) 医師招聘・派遣斡旋事業

① 医師ウェルカムネット事業

事業内容: 県内の医療機関への就業を希望する医師を、訪問あるいは県内へ招待し、県内の医療状況や生活環境等に関する情報提供、医師のキャリアアップ支援策等の紹介を行い、県内での就業を促した。

実績額 : 2,121 千円

招聘実績: 常勤 2 名、非常勤 2 名

② 広報事業

事業内容: 医学生や若手医師の地域医療への理解・関心を深めるため講演会を開催するとともに、医師・医学生対象の専門誌を活用して機構の支援策等の周知を図る。

実績額 : 2,905 千円

(6) 緊急医師確保対策事業

① 県外医師情報の収集強化

ア) 医師確保地域協力員の設置

事業内容: 県外で活躍している著名な高知県出身医師等を協力員として委嘱し、県内での勤務を希望する医師等の情報提供・斡旋を依頼した。

実績額 : 2,247 千円

イ) 県外医師リクルート支援

事業内容: 医師専門求人サイト等に専用広告を掲載し、機構の支援策等の周知を図った。また、県内の医療機関が、医師求人専門サイトを活用して求職中の医師に対して個別に働きかけを行うことを支援する。

実績額 : 13,335 千円

うち医療機関補助: 10,500 千円 (補助率 1/2、157 千円以内/病院)

ウ) 医師ふるさとネットの運営

事業内容: 県出身医師に定期的な情報提供を行い、県内での就業を勧誘した。

実績額 : 254 千円

② 県外からの医師招聘・定着支援

ア) 機構医師の派遣

事業内容：高知県内での勤務を希望する医師を、一定期間機構が雇用し、医師の希望する医療機関へ派遣する。派遣医師の処遇改善、専任職員によるフォローアップを実施し、派遣期間終了後の定着を図った。

実施体制：専務理事、専任のマネージメント職員の配置

実績額：51,000千円

派遣実績：2名

イ) 県外私立大学との連携による医師招聘

事業内容：県外私立大学に所属する医師等が、安定・継続して高知県内の医療機関で勤務することを進めるため、同大学に高知の医療環境を研究し、かつ学内の調整を行う寄附講座を設けた。

寄付先：聖マリアンナ医科大学

寄附講座数：1講座（高知県地域医療支援講座）

寄付金額：3,000千円

ウ) 地域赴任医師研修修学金の貸与

事業内容：県外等から赴任した医師の処遇改善のため研修修学金を貸与する。

被貸与者：赴任医師

貸与計画：県外から高知県郡部への赴任 2,000千円（5人）

県外から高知市周辺部への赴任 1,000千円（40人）

高知市周辺部から郡部への赴任 1,000千円（25人）

予算額：75,000千円

返還免除の要件：赴任病院で1年間継続勤務すること。